

報道関係者各位

2025年10月30日
ビット・パーク株式会社

11月11日は介護の日

ビット・パークのGPSが支える認知症徘徊の見守りサービス

認知症の方・ご家族・施設管理者が安心して暮らせるインフラを目指して

デザイン制作・システム開発を手掛けるビット・パーク株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役：野口 修）は、Web・グラフィック・コンテンツ・動画など幅広い制作領域を一社で担うクリエイティブ企業です。

モットーは「+ Something」。顧客に嬉しい驚きを届ける提案を心がけています。

この一環で、これまでにGPSを活用した位置情報サービスの開発を手掛けており、スポーツイベントでの参加者位置確認、祭礼イベントにおける山車の追跡、児童の見守り、災害負傷者の搬送状況確認など、さまざまな用途での導入・実証実験などにご活用いただいています。今回は、認知症の徘徊に不安を持つご家族や施設の方々を支える認知症徘徊GPSセンター様でのGPS技術導入事例をご紹介します。

2017年からGPS技術を提供している認知症徘徊センターの見守りサービスとは

ビット・パークは、2017年からケアミックス株式会社様が運営するサービス「認知症徘徊GPSセンター」の見守りサービスに対して、GPSの技術提供をしており、認知症の方の徘徊リスクの対応の一端を担っています。



携帯しやすい小型・軽量のGPS端末

▼見守りサービスの主な内容

GPS端末の貸与／販売および位置情報サービス

- 利用者にGPS端末をレンタルまたは購入という形で提供
- GPS端末と通信利用料を含めた位置情報サービスを月額または2年契約で提供
- 現在位置検索の回数は無制限

徘徊の予防・徘徊時対応の支援

- GPS端末の位置情報を利用してリアルタイムな現在位置の確認が可能
- 事前に設定した屋外生活圏内の進入・離脱を知らせるメール通知機能
- 複数のGPS端末を連携することができるので施設や自治体での一括管理が可能

豊富なオプション品の提供

- 専用シューズ（靴底にGPS端末を内蔵、反射材やつまづき防止設計）
- 専用御守り（GPS端末を自然に持たせるための工夫をしたケース）
- 専用ケース（ウェットスーツ素材など衝撃緩和、装着性を配慮）
- 置き型充電器（充電しやすい形状でかんたん充電）

柔軟な契約形態・運用支援

- 初期費用不要、月単位契約（長期縛りなし）
- 最短翌日で利用開始可能
- いつでも解約可能



ユーザーの特性や習慣に合わせて持たせやすい工夫やアイテムをケアミックス様が考案

ビット・パークがGPSを開発したきっかけ

2013年頃に、クライアントから「高齢者施設の入居者が無断で外出してしまうので何か対策をしたい」という相談を受けました。当初はNTTドコモのユビキタスマジュールを使って位置情報を捕捉する仕組みを検討していましたが、ちょうど新しいGPS端末の販売が開始されると紹介してもらったのが、現在のGPS端末の旧モデルでした。このGPS端末は位置情報が確認できることはもちろん、この端末本体に通信機能が備わっていたことに加え、端末の裏面には電源、通信制御として利用できる外部端子が付いていたので、GPS機能に加えてセンサー連携など、

「+ Something」の機能拡充が可能と判断し、当社で取り扱うことにしました。まずは、位置情報の基本仕様にシステム面の開発を加えて、地図画面や管理画面を見やすくし、児童や高齢者の見守りを始めました。

▼ビット・パークのGPS技術の強み

- ・エリアセンシング（屋外生活圏からの離脱進入通知メール）
- ・現在位置だけでなく、移動履歴も確認可能
- ・複数端末の一括管理
- ・デバイスフリー（アプリ不要）
- ・全国対応（NTTドコモのLTE網）

「認知症徘徊GPSセンター」との出会い

ビット・パークが、ケアマネジメント事業を展開していたケアミックス株式会社の柴田代表と出会ったのは2016年。その当時、当社で提供していた高齢者向けの見守りサービスは、1人で暮らす高齢者の見守りや認知症の徘徊対策として導入するユーザーが多かったものの、主に契約形態や運用面について、個人向けサービスゆえの課題も抱えていました。

柴田代表は、見守りの中でも特に認知症徘徊に特化したサービスに着目しており、「GPS端末を活用した見守りや駆けつけサービスは世の中に多数あるものの、初期費用が高かったり、最低の契約期間も年単位で、これでは利用を躊躇してしまう。もっと手軽に利用できるようになれば、徘徊に悩むご家族の精神的・肉体的負担を軽減できる。初期費用や契約期間、介護保険など、認知症の特性にフィットしたサービスを作りたい。」という思いをお持ちで、その強い想いに賛同したビット・パークにて、GPS端末とシステムをご要望にあわせてカスタマイズ、2017年から「認知症徘徊GPSセンター」としてサービスが提供されることとなりました。

行政と連携した貸与サービスも

ビット・パークのGPS技術導入からこれまでで、全国で延べ約830台の使用歴があります。

また、千葉県いすみ市が携帯型端末機（GPS）貸与を行う「徘徊高齢者家族支援事業」に関して、2023年4月から連携を開始しています。

また、他の自治体でも、認知症の方の徘徊対策のツールとして、紹介されています。



GPSが家族や地域を支え合う“社会インフラ”になる日まで

日本社会は急速な高齢化に伴い、認知症による徘徊や独居高齢者の孤立といった課題が深刻化しています。行方不明や事故のリスクは本人の命を脅かすだけでなく、家族や介護現場に大きな不安と負担を与えています。さらに災害時には、高齢者や弱者の所在を迅速に把握できないことが救助の遅れにつながる危険もあります。ビット・パークは、GPS技術を活用して「いざという時に探せる」安心を提供するだけでなく、日常の行動パターンから異変を検知し、徘徊や事故を未然に防ぐ仕組みを社会に広げていきたいと考えています。こうした取り組みを通じて、高齢者やその家族、高齢者を支える施設の方々などが安心して暮らし、家族や地域が支え合える“社会インフラ”となることを目指します。

＜会社情報＞

ビット・パーク株式会社は、Web制作、グラフィック制作、コンテンツ制作、システム開発、ネットワーク運用、動画制作、ノベルティ制作など、幅広いクリエイティブと技術領域を一社で担う制作会社です。GPSを活用した位置情報サービスやファイル転送サービスなど、オリジナル製品の企画・設計・販売・運用にも積極的に取り組んでおり、「+ Something」の精神で新しい価値と可能性を追求しています。

会社名：ビット・パーク株式会社

所在地：東京都目黒区緑が丘2-5-10

代表者：代表取締役 野口 修

設立：1994年3月

資本金：1,000万円

従業員数：30人

事業内容：Webサイト制作/グラフィックデザイン/システム開発/ソフトウェア開発/ネットワーク構築・運用

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ビット・パーク株式会社 広報担当：遠藤

TEL：03-3725-7075 / MAIL：info@bitpark.co.jp

営業時間：平日10:00～18:00（定休日：土日祝）